

# 第4期各務原市地域福祉計画・ 地域福祉活動計画（案）への 意見と市の考え

誰もが住みなれた地域で安心して暮らすことができるまちづくりの実現に向け、市「地域福祉計画」と市社会福祉協議会「地域福祉活動計画」を一体的に策定した第4期計画（案）を公表し、下記のとおりパブリックコメントを実施しました。

その結果、1名の方からご意見をいただきました。いただいたご意見と市の考え方は次のとおりです。

## ◆実施期間

令和元年11月11日（月）から 令和元年11月30日（土）まで

## ◆意見の提出状況

提出者数 1名 1件

## ご意見

### ご意見

障がいを持つ小中学生のための特別支援学校を設立することを地域福祉計画に取り入れてほしいです。

#### <主な理由>

現在、障がいを持つ小中学生が市外の特別支援学校に長い時間をかけて通学しなければならない状況です。障がいがあるため地域の小中学校に通えないならば障害者差別になってしまうと考えます。子どもの状況を考えたうえで、特別支援学校も含めて様々な学びの場があり、選択できることが望ましいと考えます。

### 各務原市の考え

地域福祉計画は、福祉分野における各個別計画の上位計画に位置付けられており、地域福祉を推進するための「理念」や「方向性」を示す計画です。

障がいへの理解や差別の解消、社会参加の促進、障がいサービスなどの福祉施策については、地域福祉計画で理念や方向性を示すとともに障がい福祉分野の個別計画において具体的な施策に取り組んでまいります。

ご意見をいただきました特別支援学校の設立につきましては、児童生徒の学びの場を確保する教育施策として、教育行政を所管する教育委員会において、設置に向けて岐阜県と協議を進めてまいります。貴重なご意見ありがとうございました。